

特 別 展 覧 会

聖徳大学短期大学部創立40周年記念 「大自然の神秘—ダイヤモンドの世界」展

母なる地球の胎内に誕生したダイヤモンドは、「永遠」の象徴といわれ、大自然の神秘を感じさせます。その美しい輝きと共にその特質は、地球上で最も硬い結晶（クリスタル）として知られています。その硬さのため、トンネルを掘削する時に使用するドリルの刃先として使われています。また、鋭く研磨することができるため、医療用のメスとしても用いられています。さらに、近年では最新の電子機器用素材としても注目されています。

このようにダイヤモンドには幅広い用途や可能性が秘められています。今後も現代社会に無くてはならない宝石として、その存在感を高めることでしょう。

本記念展覧会は、大自然から育まれたダイヤモンドの神秘を解き明かすと共に、世界で最も大きな原石から研磨されたダイヤモンドが使われている英国エリザベス女王の冠と笏のレプリカを特別に展示します。この機会に、かけがえのない地球から誕生したダイヤモンドが、人間の英知により様々に利用されていることを知り、大自然に対して改めて理解を深めることができればと思います。

ダイヤモンド表面の幾何学模様

開 催 日：平成17年12月8日（木）～平成18年4月20日（木）
（休館 毎日曜・祝日と学事日程による休業日）

開 催 時 間：午前9時～午後5時

会 場：第一会場 聖徳大学 クリスタルホール 特別ギャラリー

・「ダイヤモンドとは？」／「ダイヤモンドはどこからきたのか？」／「ダイヤモンドの硬さの秘密」／「ダイヤモンドが輝く理由」／「ダイヤモンド40の謎」など

・特別展示：英国のエリザベス女王の冠と笏（レプリカ）／ダイヤモンドを含んだ岩石（キンバレー岩）（実物）

第二会場 聖徳大学 クリスタルホール 利根山光人記念ギャラリー

・写真でたどる「ダイヤモンドの生い立ち」

行 き 方：新京成線・JR常磐線「松戸駅」東口から徒歩5分

お問い合わせ：聖徳大学川並記念図書館

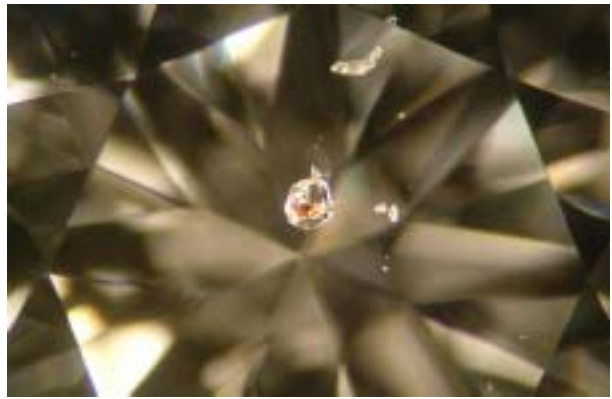
T e l : 047 - 365 - 1111（大代）



主催 聖徳大学短期大学部



✧ 主 な 展 示 物 ✧



カットされたダイヤモンドに含まれた各色のガーネット（左：赤色、右：オレンジ色）



ダイヤモンドの原石（正八面体）

ふるくからダイヤモンドは人間に夢を与えてきました。
ダイヤモンドは、さまざまな結晶を包み込んで成長します。
その比類ない硬さは、地球上の物質中で最高です。
原石を磨いた輝きの強さは、他のものをよせつけません。
権威の象徴として歴史の中に登場します。
20 世紀には人間の手でつくるできるようになりましたが、
ダイヤモンドの魅力は永遠です。



提 供 者 独立行政法人 物質研究所 (株) 中央宝石研究所 エレメントシックス(株) コスモ宝飾(株)
--

イギリス王室の王冠（左）と笏（^{しゃく}右）（レプリカ）